

2025年度 6月例会 トピックス

No.
205

「SNS」を整理する

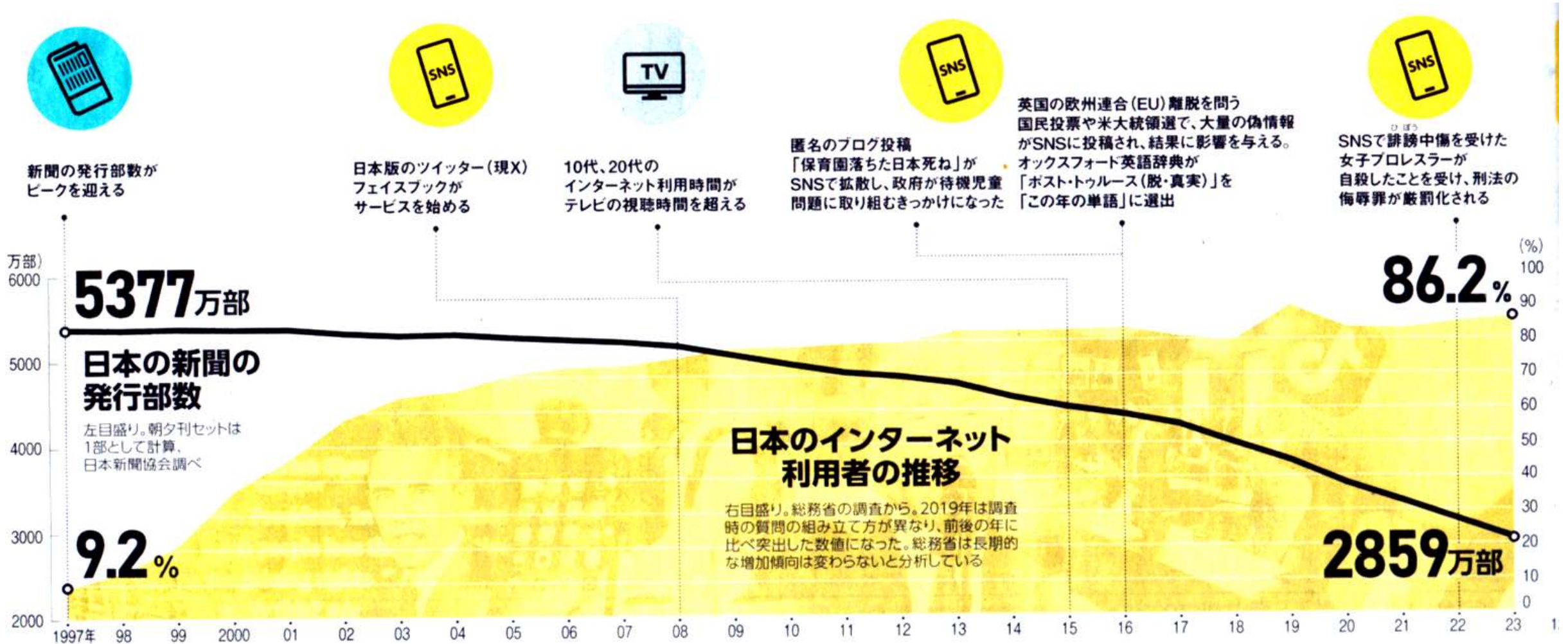
2025/06/20

東日本ヤマハOB会 パソコン同好会



SNSとは

新聞とインターネット利用者の推移



SNS＝Social Networking Serviceとは

SNSは「**S**ocial **N**etworking **S**ervice (ソーシャルネットワーキングサービス)」の略。

日本語に訳すと「社会的なネットワークを築くためのサービス」です。ソーシャルメディアと呼ばれることもあります。

郵便制度や電話など、ネットワーク作りを助ける手段は昔からあります。しかし、インターネットの普及によって、個人が作るネットワークのスケールとスピード感は飛躍的に高まりました。

それに伴い、SNSをはじめとする「ネットを通じた新しい形の交流」の可能性も生まれてきています。

Eメール vs SMS vs SNSの相違点

SMSは**携帯電話番号**を宛先として、テキストメッセージを送受信するためのサービスです。

似たようなメッセージサービスのEメールでは**メールアドレス**を宛先としますが、メールアドレスは自由に変更することが可能であり、多くのアドレスを複製することも可能です。

SMSが携帯電話番号を知っている相手としかメッセージの送受信ができないのに対し、**SNSは世界中の不特定多数の人たちとコミュニケーションがとれる**ことが挙げられます。しかし、SNSを通じてメッセージなどのやり取りを行うためには、同じサービスを利用している必要がある点には注意が必要です。

SMS vs SNS

	SMS	LINE
送信可能な相手	携帯電話番号を知っている人	LINE ID を知っている人
1 通あたりの送信可能な文字数	全角 670 文字 ※端末によって全角 70 文字の場合も有	全角 1 万文字
送信料	1 通あたり 3 円～ 3.3 円 ※全角 70 文字まで、個人利用の場合	データ通信量のみかかる
受信料	無料	データ通信量のみかかる
画像・動画・音声の送信	送信不可*	送信可能
送信・既読通知	なし*	あり
*一部のアプリを利用することで実現可能		

SMS に適している利用法

SMSに適している利用法

電話番号だけを知っている人に連絡したいときや、特定のアプリを利用せずに連絡したいときなどにはSMSの利用が適しています。SMSは標準機能として携帯電話端末に搭載されているため、スマートフォン/フィーチャーフォン、Android/iOSなどの違いを気にすることなくメッセージのやり取りが可能です。特に、到達率・開封率の高さから、**今すぐ伝えたい緊急性の高い連絡をしたい際に最適**といえます。

また、基本的にお互いの携帯電話端末以外でSMSを見ることはできないため、第三者に見られたくないやりとりをしたい場合にも適しているでしょう。

SNSに適している利用法

SNSに適している利用法

個人でSNSを利用する際には、同じ趣味を持つ人とつながりたいときや、リアルでは会にくい年代や居住地が異なる人と交流するときなどに利用できます。検索機能を用いれば、面識がない相手やIDを知らない相手ともメッセージのやり取りが可能です。

しかし、第三者に見られたくない情報を送信する際には注意が必要です。IDとパスワードさえあれば他者もログインすることができるため、個人間のダイレクトメール機能を使っていたとしても、メッセージが漏洩する可能性はゼロではありません。また、タイムライン上でのやりとりの場合、基本的には世界中の人々に見られる可能性があります。



SNSの仕組み

SNSの仕組み

1. 会員登録制・招待性
2. 匿名で発信できる(一部実名登録のサービスもあり)
3. 無料で使える(一部有料サービスもあり)
4. アプリ版とウェブ版の2種類が用意されている

SNSの仕組みについて

SNSの基本的な仕組みは、ユーザーがアカウントを作成し、他のユーザーと「友達」や「フォロワー」としてつながることです。これにより、他のユーザーの投稿や活動をタイムラインで見ることができ、リアクション(いいねやコメントなど)を通じて他のユーザーと交流したり、投稿が拡散されたりします。

多くのSNSでは、アルゴリズムを用いてユーザーに関連性の高いコンテンツを表示しています。これにより、ユーザーは自分の興味関心に合ったパーソナライズされたコンテンツを見ることができます。このアルゴリズムは各SNSによって正式に発表されていませんが、よりユーザーにとって使いやすいものになるようアルゴリズムの改善が日々行われています。

また、ユーザーは写真や動画、テキストなどの形式で情報を投稿できるため、SNSではさまざまな形式での表現が可能です。SNSによっては写真、動画、テキストそれぞれに特化したものもあれば、すべてに対応するものもあります。

The background of the image shows a person's hands holding a smartphone. The phone's screen is white and blank. Surrounding the phone are numerous red, semi-transparent notification icons. These icons include speech bubbles with numbers (5, 8, 7, 9), hearts with numbers (4, 3), thumbs-up icons with numbers (31, 14), and person icons with numbers (1, 8, 3, 2, 6). The background is a dark, textured surface, possibly wood.

SNSの利用目的

SNSの利用目的とは？

SNSの利用目的は多岐にわたりますが、主なものには**情報共有、交流、マーケティング、自己表現**などがあります。個人の場合、友人や家族とのコミュニケーションを目的にSNSを利用していることが多く、近況を共有できる場として使われています。

また、ビジネスや企業の場合、ユーザーや顧客との接点を増やし、販売促進や宣伝を目的としてSNSを活用することがほとんどです。

さらに最近では、SNSは情報収集や最新のトレンドを把握する手段としても重宝されています。趣味やショッピング、旅行、ニュースなどの情報収集にSNSが利用されています。

SNSを利用する目的

- 友達を増やす 旧知の友と交流する
- 情報収集や情報共有に使う
- 日常の暮らしぶりを公開して、フィーリングの合う人と交流する
- 撮影した写真や動画を多くの人に観てもらう
- 誰かが撮った写真や動画を観て楽しむ
- 同じ趣味をもつ人たちと交流し、趣味を深める
- 自分の意見、思想を広く公開し、議論する
- ふだんの生活で感じたことをつぶやき、それを読んだ人の感想を見る

SNSを介して生じた社会現象

SNSを利用しない人でも知っているSNS用語

いいね！	インスタ映え	バズる	LINEグループ
インフルエンサー	ユーチューバー	炎上する	既読スルー
フォロワー	拡散する	フェイクニュース	#(ハッシュタグ)



SNSを使うメリット

SNSを使うメリットとは

- 1 リアルタイムで情報が得られる
- 2 友人や家族と繋がれる
- 3 気軽に情報発信や拡散ができる
- 4 自分にとって興味関心がある情報を収集できる
- 5 新しいつながりが増え交友関係を広げられる

1 リアルタイムで情報が得られる

SNSの最大の魅力の一つは、リアルタイムで情報を得られることです。

ニュースやトレンドが瞬時に拡散されるため、常に新しい情報を追うことができます。SNSを使うことで、社会的な出来事や興味のある分野の最新情報をすぐに知ることができます。また、多くのユーザーが存在するため、情報の真偽やニュースに関する意見についても、リアルタイムで見ることが可能です。

2 友人や家族と繋がれる

SNSは、友人や家族と簡単にオンライン上で繋がることのできる手段としても活躍します。

特に忙しい現代社会では、直接会う機会が減りがちですが、SNSを通じて日常の出来事や感じたことについてシェアすることで、関係を深めることができます。

写真やメッセージを通じてお互いの生活を知り合うことができるため、コミュニケーションをより多く取ることができるメリットがあります。

3 気軽に情報発信や拡散ができる

SNSでは、誰でも気軽に情報を発信できるのが特徴です。
個人の意見やアイデアを投稿することで、自分の声を広めることが可能です。
さらに、投稿がシェア・拡散されることで、多くの人々にリーチするチャンスも増えます。
この特性から、SNSには多くの人に支持される**インフルエンサー**と呼ばれる人たちもいます。

4 自分にとって興味関心がある情報を収集できる

SNSでは、自分の興味や関心に基づいて、情報を選んでフォローすることができます。

特定のテーマやジャンルに特化したアカウントをフォローすることで、日々の情報収集がより効率的になります。

どの情報を得たいかなど、情報のカスタマイズができるのが、SNSならではの大きなメリットです。

5 新しいつながりが増え交友関係を広げられる

SNSは、新しい人との出会いを促進するプラットフォームでもあります。

共通の趣味や興味関心を持つ人たちと簡単に繋がることができ、情報交換もできます。

SNS通じてオンラインイベントやグループに参加することで、世界中の人たちと繋がることができます。



SNSの種類と特徴

SNSの種類

主な投稿種類 による分類

- 文章投稿型
- 画像(写真・イラスト)投稿型
- 動画投稿型
- ライブ配信型
- 音声投稿柄

•ストック型

検索に便利のように投稿したコンテンツが蓄積されていくタイプのSNS。

•フロー型

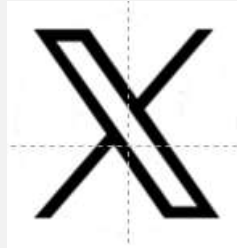
投稿がタイムライン上に流れ「今の気持ち」や「今の出来事」を伝えるのがおもな目的。一定時間が経過すると、投稿が自動的に消去されるSNSもあります。

1. 文章投稿型SNSの特徴

LINE



X (旧Twitter)



Facebook



おもに文章で日常生活の出来事や考え方を発表するSNSです。投稿に共感してメッセージを送ったり、意見を交換したりすることで交流します。文章のスタイルや長短によって「**日記公開型**」「**つぶやき型**」「**チャット型**」に分類できます。

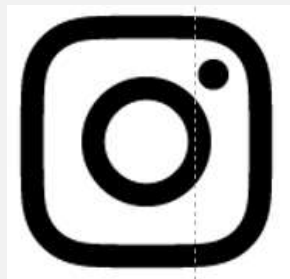
文章には個人の価値観がストレートに表れ、言葉遣いも人それぞれです。時として発言が差別的・中傷的になり、人を傷つける場合があるので配慮が必要です。

2. 写真投稿型SNSの特徴

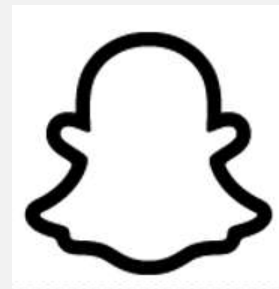
Pinterest



Instagram



Snapchat



投稿される写真のジャンルは、グルメ、ファッション、ペット、植物、風景、旅行など多種多様です。投稿者は興味・関心がある分野で投稿し、ユーザー同士で称賛しあったりします。

ユニークな写真や美しい写真を継続して投稿する人には、多くのフォロワーが集まります。フォロワーの多いアカウントは「インフルエンサー」とも呼ばれ、社会的に大きな影響力をもつことも。

写真には言語の壁がないので、グローバルにフォロワーを獲得しやすいのが特徴です。

3. 動画投稿型SNSの特徴

ニコニコ動画



TikTok



YouTube



最近とくに注目が高まっているのが動画投稿型のSNSです。投稿者は自分の趣味や特技、専門を生かした動画をアップします。視聴者は動画にコメントしたり「高評価」を付けたりして交流します。

再生回数が伸びると投稿者に広告収入が入るため、動画投稿を職業にする人が増えているのです。日本語のナレーションは海外に拡散しにくいいため、英語字幕を付ける動画も多くあります。

写真と同様に、動画投稿でも個人のプライバシーを侵害する可能性があるため、注意が必要です。

4 ライブ配信型のSNS

SHOWROOM



ツイキャス



ミクチャ



ライブ配信型のSNSは、タレントや芸能人がライバー（配信者）になり、ファンが視聴するパターンが主流です。ライバーは一般人でもなれます。視聴者はコメントだけでなく、「投げ銭」で応援できるのが特徴です。有名ライバーになれば、多くの投げ銭を受け取ることで高収益を得られる可能性があります。仲間同士で自撮り動画を生配信するSNSは、10代～20代の女性に人気です。



人気のSNSサービス 5



1. Facebook (フェイスブック)

facebook

メールアドレスまたは電話番号 パスワード
ログイン
アカウントを忘れた場合

Xserver

エックスサーバー株式会社
@xserver.co.jp

ホーム
基本データ
投稿
写真
コミュニティ
募金キャンペーン

いいね! シェア 編集を提案 ...

今すぐ電話 メッセージを送信

投稿

エックスサーバー株式会社
14時間前

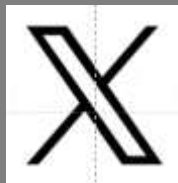
エックスサーバー株式会社
インターネット関連企業

コミュニティ すべて見る



特 徴	日記公開型SNS。「友達申請」でネットワークを広げられ、交流できる
主なターゲット層	40代～60代
月間アクティブユーザー数	2,600万人 <u>※2021年12月発表時点</u>

- 世界で29億人、日本で2600万人のユーザーがいる世界最大のSNSです。文章や写真で日常生活を公開する「日記公開型」で、ユーザーは実名登録と顔写真を掲載するのが原則です。
- コミュニティの核は、友達や知人。新たに知り合った人には「友達申請」してネットワークが広がっていくのが特徴です。友達の投稿に「いいね」を押したりコメントをしたりして交流します。
- 実名の交流なので、投稿の内容に節度が保たれるのが人気の理由です。そのため、ユーザーの年齢層も高めで40代～60代が中心になっています。
- Facebookはブログでいうと雑記ブログにあたります。しかし家庭菜園や釣りなど、テーマを絞って投稿する「Facebookページ」もあり、特化ブログのように使うことも可能です。
- 最近では、企業がPRや人材採用のためにFacebookページを利用するケースも増えています。



2 X(旧Twitter)

X

ホーム

話題を検索

通知

メッセージ

リスト

コミュニティ

プレミアム

プロフィール

もっと見る

ポストする

← T部長@エックスサーバーの中の人

441 件のポスト



… 日 日 フォロー中

T部長@エックスサーバーの中の人

@tbcho_xsv

エックスサーバー株式会社の副社長、最高技術責任者（CTO）です。部長の期間が長かったので今でも「部長」と呼ばれています。「初心者のためのブログ始め方講座」メディア編集長。7歳&1歳男子の父親。日々の楽しみは長男とのゲーム。マイクラフト→最近はROBLOX。

xserver.ne.jp/blog/ 2020年3月からTwitterを利用しています

101 フォロー中 2,035 フォロワー

フォローしているクサカベ@WPナビさん、クリエイティブコード（屋号）【SEOとWebサイト改善・リニューアル+Web集客のお手伝い屋さん】さん、他21人にフォローされています。

検索

“売れる”セールスライティング6つのコツ

ブログが伸びるためのコツ

おすすめツイート

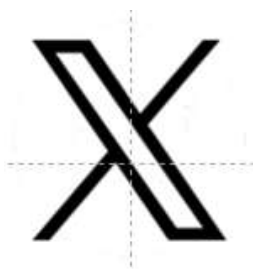
 フォロー

 フォロー

 フォロー

さらに表示

いまどうしてる？



特 徴

140字以内で「今の気持ち」をつぶやくSNS。
リポストで急速に拡散する可能性がある

主なターゲット層

10代～20代

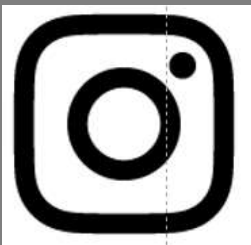
月間アクティブユーザー数

4,500万人 [※2017年10月発表時点](#)

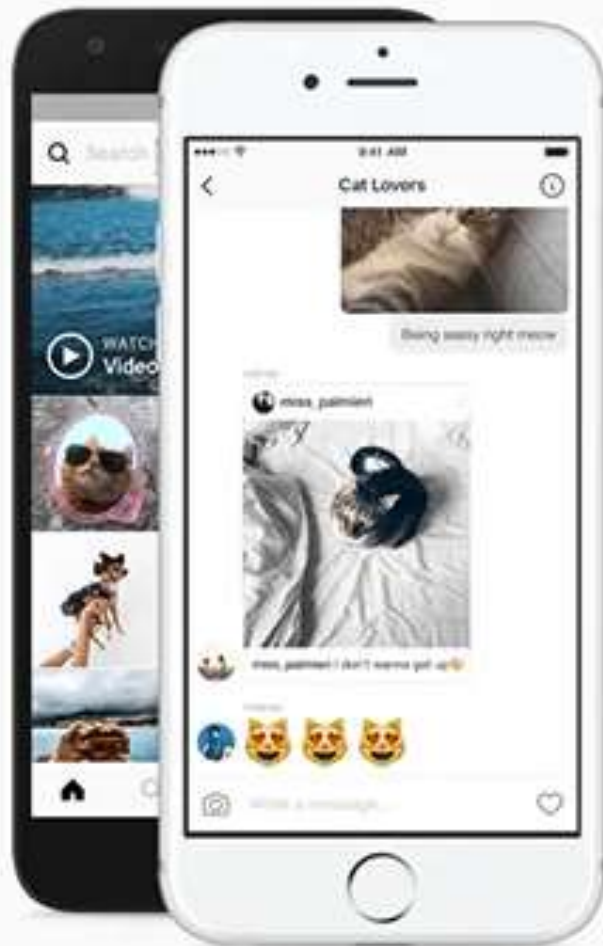
● X(旧Twitter)は世界で3億3000万人、日本で4500万人のユーザーがいます。140文字以内の文章を投稿(ポスト)する「つぶやき型」のSNSです。「渋谷スクランブル交差点なう」などリアルタイムの情報や感想を発信して交流します。

● 匿名のアカウントで気楽に発信でき、文章が短くスマホでの受発信に向いているのが人気の理由です。ポストの内容によっては「リポスト」(ポストの引用)で一気に拡散され、デマやフェイクニュースの発信源になる場合もあります。

● 手軽に発信できる半面、誤解が生じやすく、「リプライ」と呼ばれる返信を繰り返すうちに口論になることも。10代、20代のユーザーが多いのが特徴です。



3 Instagram インスタグラム



Instagram

電話番号、ユーザーネーム、メールアドレス

パスワード

ログイン

または

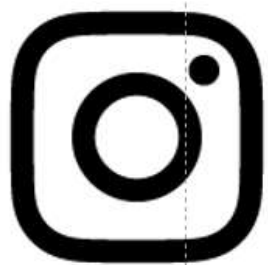
Facebookでログイン

パスワードを忘れた場合

アカウントをお持ちでないですか? [登録する](#)

ダウンロード





特 徴

「インスタ映え」の流行語を生んだ写真投稿型の人気SNS

主なターゲット層

10代～30代

月間アクティブユーザー数

3,300万人 [※2019年6月時点](#)

- 写真投稿型のSNSです。世界で10億人、日本で3300万人のユーザーがいます。位置情報アプリから写真投稿アプリに特化したことをきっかけにユーザーを増やしました。動画の投稿も可能です。
- グルメやファッションのおしゃれな写真(ばえる写真)を投稿するのが主流で、日本では「インスタ映え」という流行語も生まれました。
- 「インスタグラマー」と呼ばれるフォロワーの多いインフルエンサーが、自身のブランドを立ち上げるケースもあります。インスタ映えを意識した店舗設計や商品開発も盛んになりました。
- 2012年にFacebookに買収されています。



4 You Tube(ユーチューブ)



特 徴

動画を投稿して「チャンネル登録者」や「再生回数」の伸びを目指すSNS

主なターゲット層

全世代

月間アクティブユーザー数

7,000万人 [※2022年05月時点](#)

●世界で25億人、日本で7000万人のユーザーがいる動画投稿型のSNS。投稿せずに視聴するだけで「チャンネル登録」や「コメント」で参加するユーザーが多いのが特徴です。

●視聴ユーザーにとって、さまざまなジャンルの動画をいつでも無料で観られるのが人気の理由です。人気のある動画はエックスなどで拡散され、「再生回数」が100万以上になることも珍しくありません。

●投稿者には再生回数に応じて報酬が支払われるため、高額 of 収入を得る「人気ユーチューバー」もいます。



5 LINE

LINE

Life on LINE コミュニケーションアプリ サービス一覧

Life on LINE

LINEはいつもあなたのそばに。

ダウンロード

A person is lying on a bed with white pillows, holding a smartphone. The phone's screen is green and displays the white LINE logo. The person is wearing a red and white striped long-sleeved shirt.



特 徴

メールでチャットするSNS。交流範囲ごとにLINEグループの設置も可能

主なターゲット層

全世代

月間アクティブユーザー数

9,500万人 [※2023年3月末時点](#)

- LINEは**日本で開発されたSNS**です。メールチャットが手軽にでき、無料の音声通話機能もあるため、人気になりました。国内ユーザーは9,500万人を超えています。
- メッセージが相手に読まれると「既読」のサインがつきます。既読がついても返事がないことを「**既読スルー**」と言い、感情的な摩擦を生むことも.....。
- チャットにイラストを添える「**スタンプ機能**」が人気で、有料・無料のさまざまなスタンプをアプリ内で入手できます。なかには動くスタンプもあり、ユニークな動きをするものも。
- LINEで人気の機能に「**グループチャット**」があり、そこで発信したメッセージは特定のメンバーに同時に共有されます。

2025年度 6月例会 トピックス

No.
204

「SNS」を整理する

2025/06/20

東日本ヤマハOB会 パソコン同好会

ふろく

SNSの注意点

ネット上の 違法行為の蔓延



POINT

ネット利用時に不安を感じる人々の割合は高止まりしている。より安全なネットの表現空間をつくるため、政府やプラットフォーム事業者、広告主には一層の努力が求められる

監修:水谷瑛嗣郎・
慶応大准教授

アテンション・エコノミーの横行



POINT

ネットでは利用者の検索履歴などに基づき、興味を抱きそうな情報が優先表示される。投稿者は多くの広告収入を得るためにクリック数や視聴回数を重視し、極端な内容を発信しがちに



POINT

世代に関係なく偽・誤情報にはだまされる。特に自分はだまされないと自信のある人は要注意。AIに選別された自分好みの情報に囲まれ、違う意見を持つ人に敵対的にもなりやすい

SNSを使った 情報収集の簡便化と 社会交流の拡大



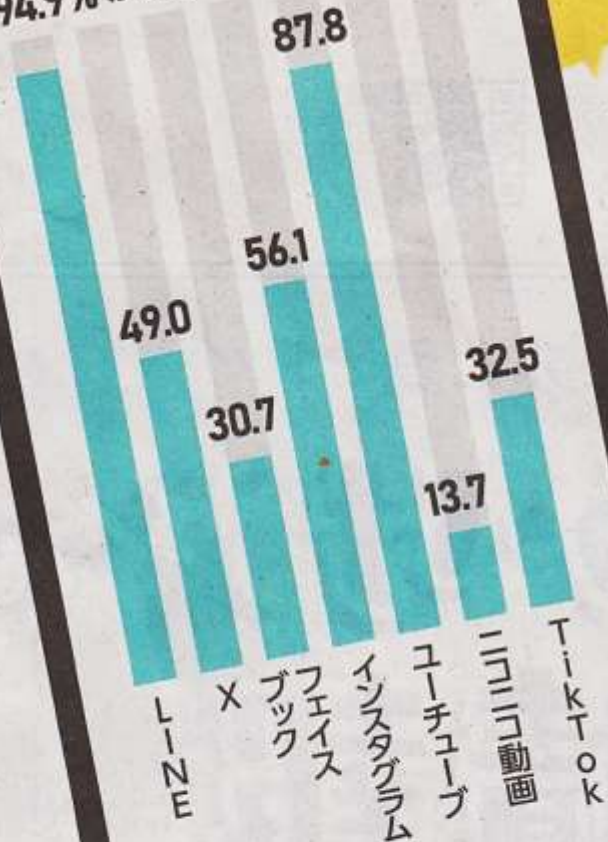
POINT

SNSを通じて、世界中の有益な情報を収集しつつ、様々な人と簡単に意見交換、交流できるようになった。ネット空間での議論が市民運動に発展して、政府を動かした例もある

主なSNSなどの利用率

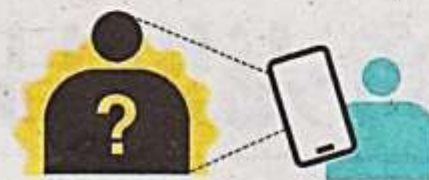
総務省の2023年度の調査から

94.9%が利用



ネットやSNSの利用時に覚えておきたいポイント

総務省の教材から



FACT FACT...

FAKE FAKE...

FACT FACT...

- 投稿した内容を消し去るのは難しい。内容次第で被害者や加害者になりかねない

- 投稿者は名前や性別などをごまかせる。誰でも偽・誤情報にだまされる恐れがある

- 検索システムの仕組みで、自分好みの情報や意見ばかりを見ている可能性がある

- 新しい情報や極端な意見に触れた時は、他の人やメディアがどう伝えているかを確認する

- 投稿された内容の根拠や情報源、発信者の専門性、金銭的動機の有無などを確認する

- 偽・誤情報の拡散は、社会に悪影響を及ぼす恐れがある。拡散前には一呼吸おいて再考する

こんなにあるSNS

> 文章投稿系SNS

サービス名	読み方	説明
Facebook 	フェイスブック	日記公開型SNS。「友達申請」でネットワークを広げられ、交流できる
mixi 	ミクシィ	日本で開発された日記公開型SNSの老舗。Facebookの登場前に一気にユーザーを増やした
Gree 	グリー	日記や写真アルバムを公開して交流するSNS。最近ではスマホゲームのプラットフォームとして人気
note 	ノート	登録・投稿が簡単で、長文の意見発表に便利なSNS。記事の有料販売も可能
Tumblr 	タンブラー	文章、画像、動画を投稿・シェアできるSNS。ブログとしても利用可能
X(旧Twitter) 	エックス	140字以内で「今の気持ち」をつぶやくSNS。リポストで急速に拡散する可能性がある
Mastdon 	マストドン	500字以内で投稿。ソフトウェアが公開されており、プログラミングに詳しい人は「インスタンス」という独自の舞台を設立できる
LINE 	ライン	メールでチャットするSNS。交流範囲ごとにLINEグループの設置も可能
WhatsApp 	ワッツアップ	メールでチャットする他にボイスメッセージも送れる。音声通話機能はない
Wechat 	ウィーチャット	中国で開発されたチャットアプリで、中国名は「微信」。ボイスチャットも可能

＞ 写真投稿系SNS

サービス名	読み方	説明
Instagram 	インスタグラム	「インスタ映え」の流行語を生んだ写真投稿型の人気SNS
Pinterest 	ピンタレスト	Webで見つけた好みの写真や画像を自分専用のボードにピン止めし、シェアも可能
Snapchat 	スナップチャット	投稿した写真やコメントが1秒～10秒で消えるのが特徴。投稿がネット上に残る心配がなく気楽に投稿できる
Pixiv 	ピクシブ	イラストや漫画の投稿がメインの日本発SNS。海外でも人気

＞ 動画投稿系SNS

サービス名	読み方	説明
YouTube 	ユーチューブ	動画を投稿して「チャンネル登録者」や「再生回数」の伸びを目指すSNS
TikTok 	ティックトック	15秒から3分の短い動画を投稿するSNS。倍速などの特殊効果機能を簡単に使えるのが人気
ニコニコ動画 	ニコニコ動画	動画の視聴者のコメントが、動画画面上の右から左に流れるのが特徴

> ライブ配信系SNS

サービス名	読み方	説明
17Live 	イチナナライブ	芸能人の配信が多く知名度は高い。「だれもがなにかのアーティスト」がコンセプト
Showroom 	ショールーム	配信者にアイドルが多い。視聴者はアバターとして画面に登場しギフト(投げ銭)で応援
TwitCasting 	ツイキャス(通称)	配信者が視聴者のコメントに答える交流が盛んなライブ配信。視聴者はアイテム購入で応援
LINE LIVE 	ラインライブ	LINEが提供するライブ配信。芸能人の配信が多い。ポイントギフト(投げ銭)で応援
MIXCHANNEL 	ミックスチャンネル	女子中高生の配信が多く、通称は「ミクチャ」。盛りメイクやカラオケで遊ぶのが人気
Pococha 	ポコチャ	2017年にスタートしたDeNAが運営するライブ配信アプリ。視聴者間のチャットも可能
Liveme 	ライブミー	海外の配信者・視聴者が多く英語で配信したい人には便利。ダイヤという投げ銭で応援

> 音声系SNS

サービス名	読み方	説明
Clubhouse 	クラブハウス	テーマを設定した「ルーム」で話し合う音声SNS。有名人が参加するルームには数千人のオーディエンス（聴衆）が集まる。会話は一過性で保存されない
stand.fm 	スタンドエフエム	誰でもラジオのパーソナリティのように音声配信できるSNS。他のユーザーとのコラボも可能
Spoon 	スプーン	配信者はDJ、視聴者はリスナーと呼ばれます。ライブのほかに録音音声の配信も可能
Voicy 	ポイシー	「声のブログ」と呼ばれ、過去の配信も聴ける。配信者になるには審査がある